

I must know everything I must penetrate his secrets I must become carigari!

倉敷芸術科学大学 芸術学部による展覧会『カリガリ博士』は1920年のドイツの映画『カリガリ博士』を元に企画されました。この映画は精神科医カリガリや夢遊病患者チェザーレといった不気味な人物形象が跋扈する犯罪物語です。ストーリーは狂人の語る幻想として提示され、表現主義の手法を用いたセットデザイン、視覚的効果は後世の多くの映画監督が手本としています。映画評論家のクラカウアーは「カリガリからヒトラーへ」(1947)で、この映画を、ヒトラーによる政権掌握とプロパガンダによる大衆操作、国民の破滅的行為への加担を象徴化した作品であると読み解き、賛否を引き起こしました。本展『カリガリ博士』では社会の変化と共にある芸術と、この物語を呼応させることで、過去の表現主義からの問いと光に照らして現在の芸術の新しい展開を鑑賞者と共に考えます。



指定管理者 公益社団法人 岡山県文化連盟

天神山文化プラザ

Tenjin-yama Cultural Plaza of Okayama Prefecture

会場：天神山文化プラザ 2階 第4展示室

住所：岡山県岡山市北区天神町8-54

TEL：086-226-5005



ギャラリートーク：11/24(土) 15:00～

ゲスト：上尾真道 (精神分析研究 京都大学)
長谷川新 (インディペンデントキュレーター)
彦坂敏昭 (画家 京都造形芸術大学)
松村圭一郎 (文化人類学 岡山大学)
山本圭 (現代政治理論 立命館大学)

会期：11/20(火)～11/24(土) 10:00～18:00

11/25(日) 10:00～16:00

主催：倉敷芸術科学大学

協力：株式会社ストライプインターナショナル, モトヤユナイテッド株式会社